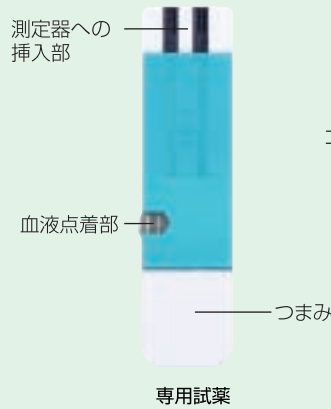


1 測定に必要なもの



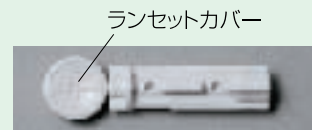
血糖測定機器
アセンシア ブリオ
医療機器承認番号: 21800BZX10127000



専用試薬
アセンシア イージーフィルセンサー

マイクロレット用キャップ

穿刺の深さを5段階に調節できます。

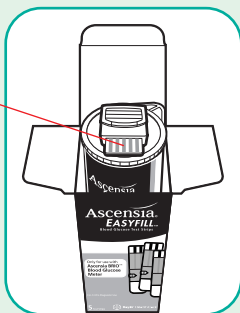


マイクロレット ランセット II

2 機器のコード設定 (校正)

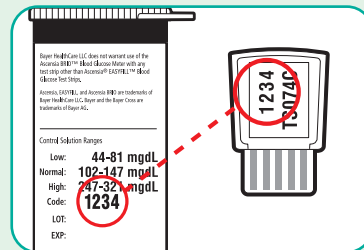
1 コードチップを使用して機器のコード番号を設定します。

コードチップは、アセンシア イージーフィルセンサーが入った新しい容器を開封するたびに、センサーの箱に同梱されています。



コードチップ

2 コードチップに表示されている4桁のコード番号とアセンシア イージーフィルセンサーの容器ラベルに表示されている4桁のコード番号が一致していることを確認します。



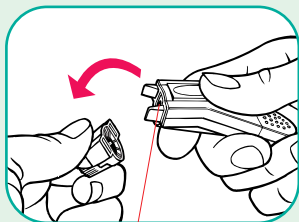
3 機器にセンサーを装着せず、電源がオフの状態、機器の背面にあるコードチップ挿入口にコードチップをしっかりと差し込みます。コードチップは、次に新しいセンサー容器のコードチップと交換するまで挿入した状態にしておきます。



この操作は、アセンシア イージーフィルセンサーの新しい容器を開封したときのみ行ってください。

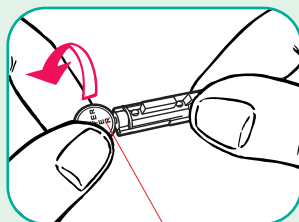
3 採血の準備 (マイクロレットのセット)

1 採血器 (マイクロレット) のキャップをとり、丸い穴 (ランセットホルダー) を確認します。



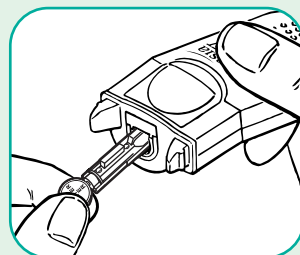
ランセットホルダー

2 採血針マイクロレットランセット II のカバーを1~2回転ねじって、ゆるめておきます。

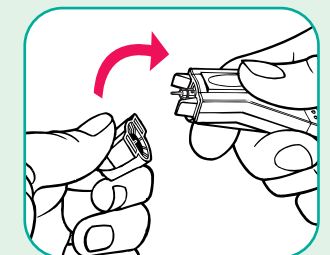


ランセットカバー

3 丸い穴の奥に採血針をカチッと音がするまで入れ、ランセットカバーをはずします。



4 最後にキャップをつけます。(ランセットカバーは捨てないでください) 穿刺の深さをダイヤルで調節してください。

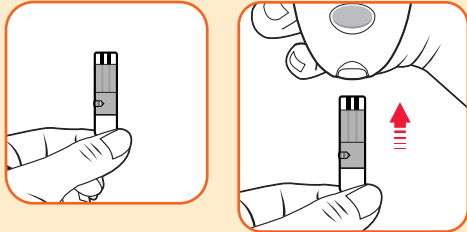


アセンシア プリオ® 使用法

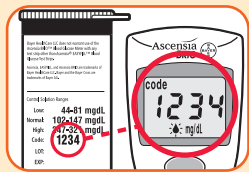
測定

1 電源ON、コード番号を確認

1 センサーを容器から取り出してつまみ部分を持ち、青い面を上に向けてセンサー挿入口に差し込みます。センサーを差し込むと、機器の電源がオンになります。

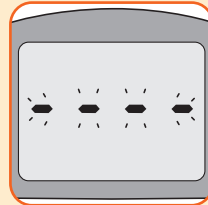


2 4桁のコード番号が機器のディスプレイに表示されます。この4桁のコード番号がセンサーの容器に表示されている4桁のコード番号と一致していることを確認します。



4 10秒後、血糖値表示

点滅している4本の横棒がディスプレイに表示されます。これらのバーは1本ずつ減っていき、10秒ですべて消えます。



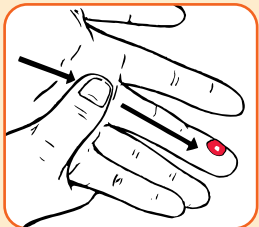
2 採血 測定には指先の毛細血管を用いてください。



1 マイクロレットのキャップの先端を採血部位に軽く触れる程度にあて、リリースボタンを押して穿刺します。



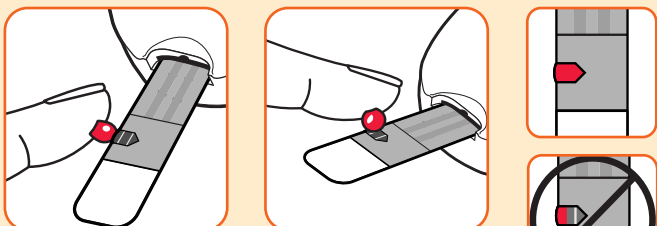
2 血液を滴状に出血させます。
米粒大が十分量のめやす



測定後は感染防止のためランセットカバーの凹部に針先をしっかりとめ込みます。所定の廃棄方法に従って廃棄してください。

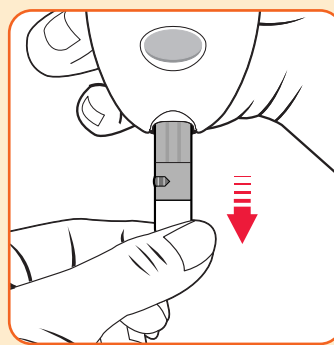
3 センサーに血液をつける

点滅マーク「●」が点滅していることを確認し、検体点着部の端または上に滴上の血液を静かに接触させます。



血液がセンサーの血液点着部全体に吸引、または点着されていることを確認します。

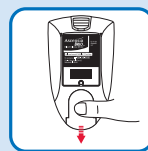
5 電源OFF、センサー廃棄



使用済みのセンサーを取り外すと機器の電源がオフになります。

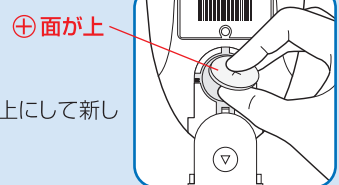
使用済みのセンサーは、他の人が怪我をしたり汚染されたりしないように注意して廃棄してください。

電池の交換 アセンシア プリオ用の電池は一般家電取り扱い店などでお買い求めいただけます。



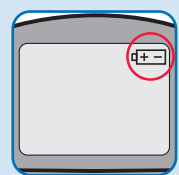
1 機器の背面にある電池収納部のカバーを押して下にずらし、カバーを取り外します。

2 電池を取り出します。「+」を上にして新しい電池を入れます。



本機器は3Vリチウム電池1個(型式CR2032)を使用しています。ご購入いただいた機器にはすでに電池がセットされています。電池が消耗してくると、ディスプレイに電池切れマークが表示されます。

電池切れマークが表示されたときは、すみやかに新しい電池と交換してください。



●詳細は取扱操作説明書をお読みください。

